

エコマーク「基準審議委員会」(第8回) 議事要旨

日 時 : 2012年3月23日(金) 9:30~12:00

場 所 : (財)日本環境協会 会議室

出席委員 : (8名、50音順、敬称略、○:委員長)

- 伊坪 徳宏 (東京都市大学)
- 竹田 宜人 (独立行政法人製品評価技術基盤機構)
- 恒見 清孝 (独立行政法人産業技術総合研究所)
- 橋本 征二 (立命館大学)
- 増井 慶次郎 (独立行政法人産業技術総合研究所)
- 峯村 高志 (環境省)
- 茂木 敏 (財団法人東京都環境整備公社)
- 山口 庸子 (共立女子短期大学)

【審議事項】

1. エコマーク商品類型(認定基準)案について

1) 「カーシェアリングVersion1.0」

上記の認定基準案について精査・検証を行った。その結果を、当該基準策定委員会に答申することとなった。

2. エコマーク商品類型(認定基準)の部分的な改定について

1) No.145「プロジェクトVersion1.1」

改正 RoHS に対応する部分的な改定(案)が承認された(改定日:2012年4月1日)。

3. エコマーク共通規定の今後の方向性について

①エコマーク認定における難燃剤の使用について

②エコマーク認定における抗菌剤の使用について

③エコマーク認定商品における生分解性プラスチックの表示について

- * エコマーク共通規定(上記①~③)の今後の方向性について議論した。共通規定を2012年夏頃までに廃止し、難燃剤・抗菌剤が使用される可能性の高い分野については、個別商品類型ごとに難燃剤・抗菌剤の基準を追加する部分改定を行う(もしくは検討する)こととする。

注) 使用される可能性の高い分野のうち、既に個別商品類型に難燃剤または抗菌剤の規定が設定されている場合には、原則として改定を行わない。
改定箇所は決定次第、公表することとする。

【報告事項】

4. 第28回エコマーク運営委員会及び第7回企画戦略委員会報告

エコマーク運営委員会及び企画戦略委員会の内容について報告した。

以上